



Pyrenee Drive

AI Drive Assistant

ドライバーをサポートする AI

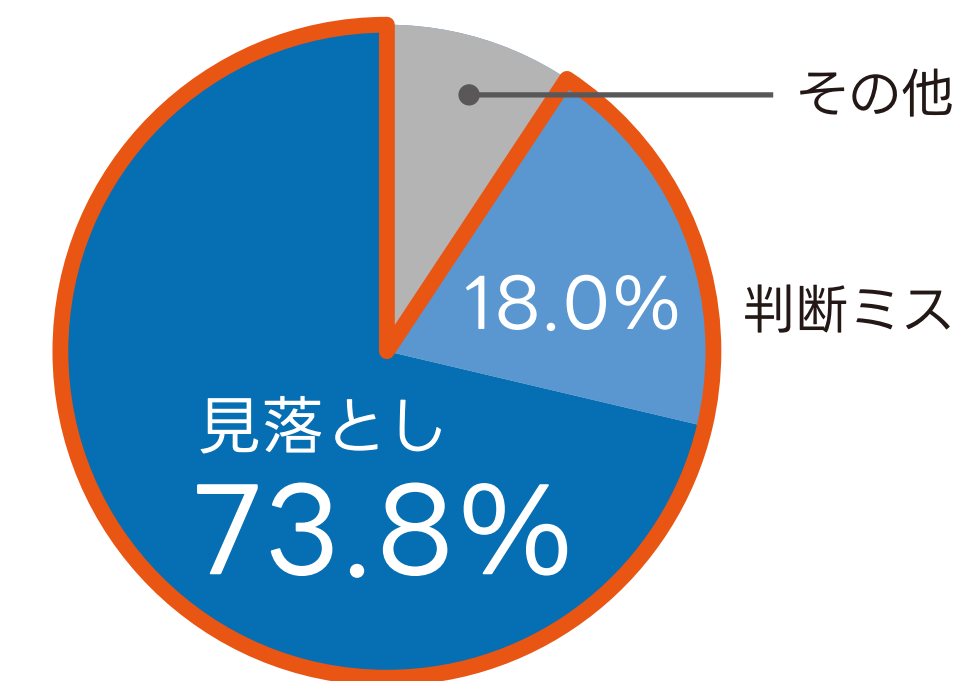
Pyrenee Drive (ピレニードライブ) は、ドライバーの相棒になる AI です。

交通事故の最大の原因である「見落とし」などのヒューマンエラーが起きないように、強力な画像認識能力と危険予測機能でドライバーをサポートし、交通事故を予防します。

ドライブレコーダーやナビゲーションなど事故防止以外の機能も搭載し、総合的に安全で快適な運転をサポートします。

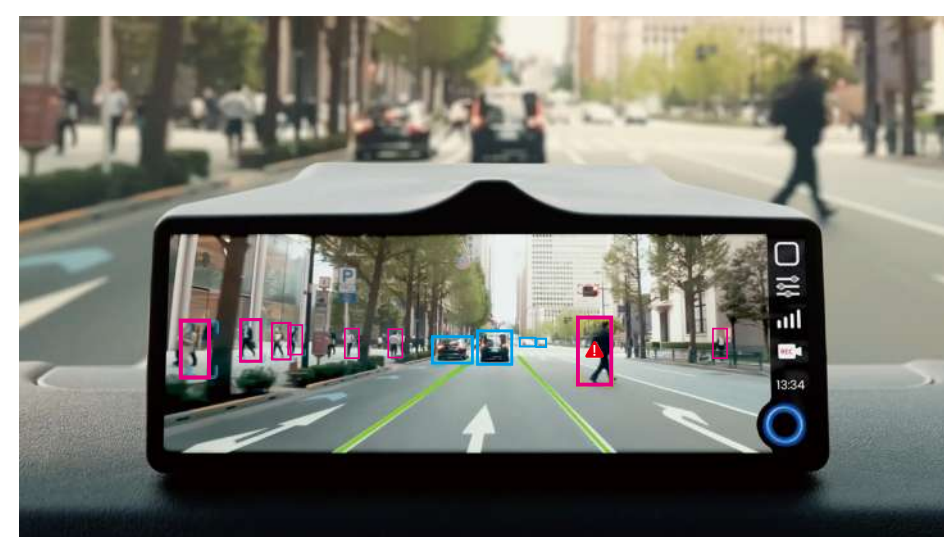


交通事故の 9 割はヒューマンエラーが原因



事故防止

強力な画像認識 AI で人、車、二輪車を見逃さない



事故防止

危険をすばやく知らせヒューマンエラーによる交通事故を防ぐ



プラスα

ドラレコやナビなどさまざまな機能も搭載予定



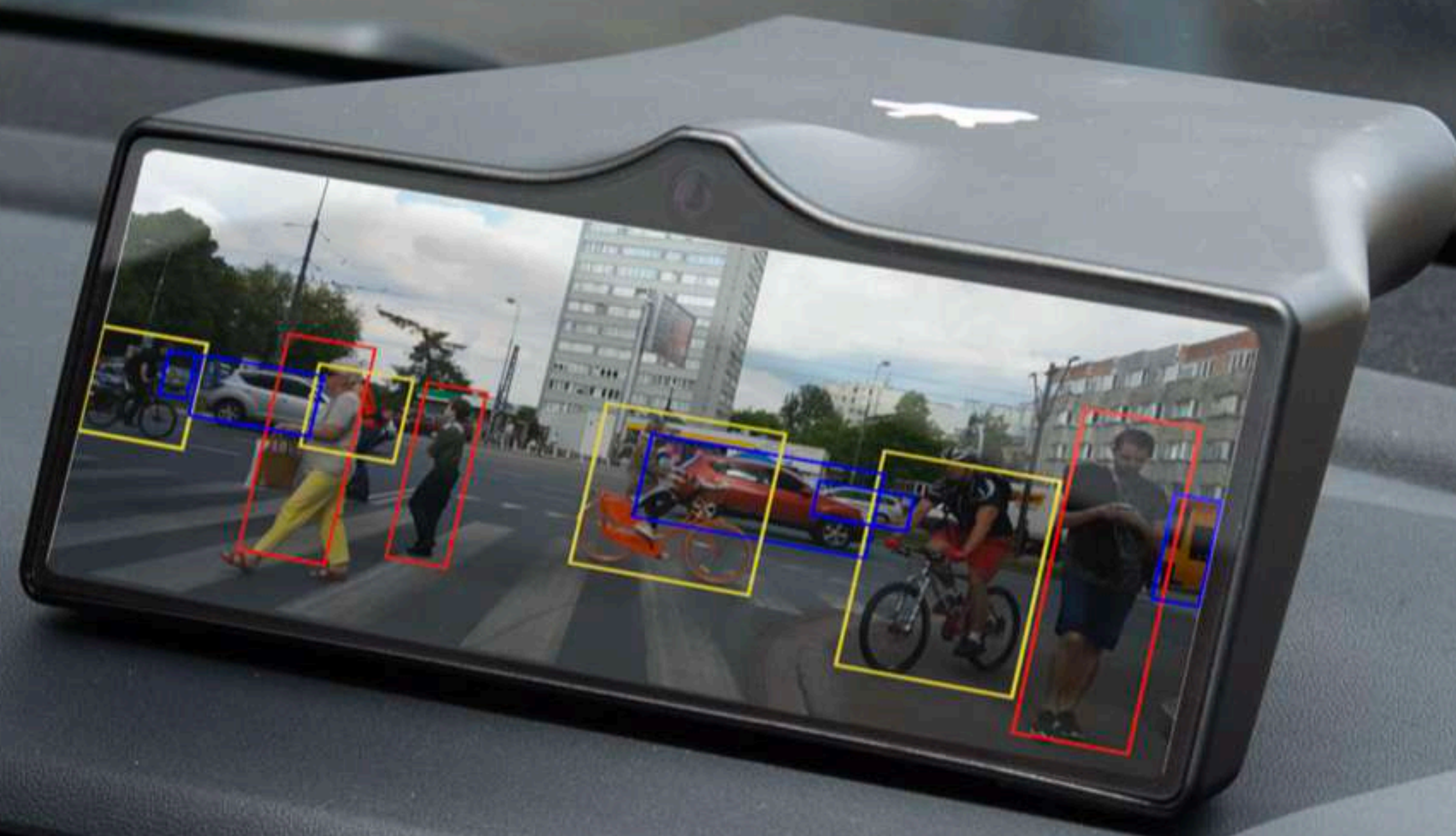
事故防止機能比較

	Pyrenee Drive	M社製品	N社製品
物体認識性能	○	△	△
危険予測機能	○	-	-
追加学習機能	○	-	-
ドライバーモニタリング	○	-	○

事故の最大原因 「見落とし」を 徹底的に防ぐ

死亡事故の9割以上は見落としと判断ミスが原因で起きています。(警視庁科学警察研究所発表)

Pyrenee Driveは道路上の歩行者、車両、バイク、自転車をしっかり認識し、対象のすべての動きを同時に追いかけて見落としを防ぎます。



ドライバーに危険を 知らせて事故を防ぐ

走行中に歩行者や自動車などの対象物と自車が衝突コースに入ったと判断したら、瞬時に「右に人がいる！」「左から車が来ている！」とドライバーに知らせて見落としや判断ミスによる大部分の事故を防ぎます。



右の自転車に注意

学習し進化する危険予測

全てのPyrenee Driveはクラウド経由でつながっています。
1台1台が経験したシチュエーションを追加学習することで、
危険予測システムは常に進化していきます。



さまざまな機能でドライブをアシスト

Pyrenee Driveはドライブの相棒です、いろいろな機能で安全で楽しいドライブをアシストします。
法人車両向けには業務機能も提供予定。オンラインアップデートで新しい機能を追加していきます。

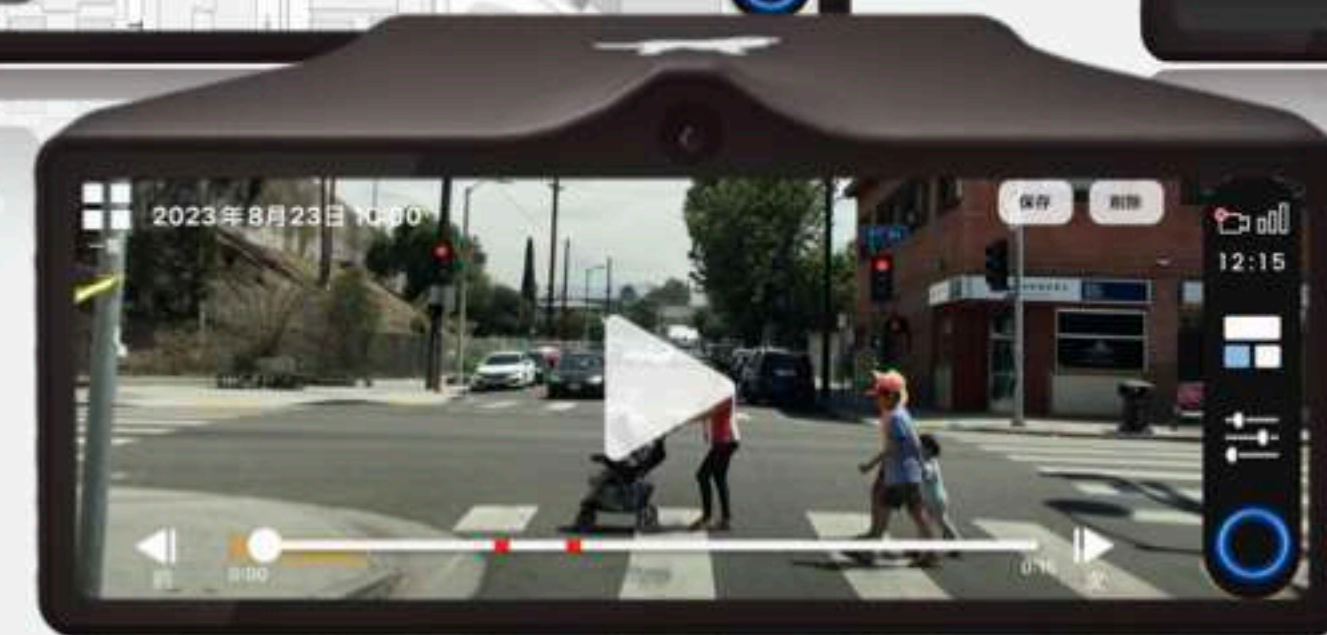
ナビゲーション



通話



オンラインドライブレコーダー



テレマティクス



Pyrenee Driveのポジション

交通事故は3つの段階をたどり発生します。事故の被害を最小化するために各段階で有効な対策を行うことが重要ですが、現状では第1段階「原因発生」への有効な対策が無く、Pyrenee Driveがそのポジションを埋めます。



製品仕様

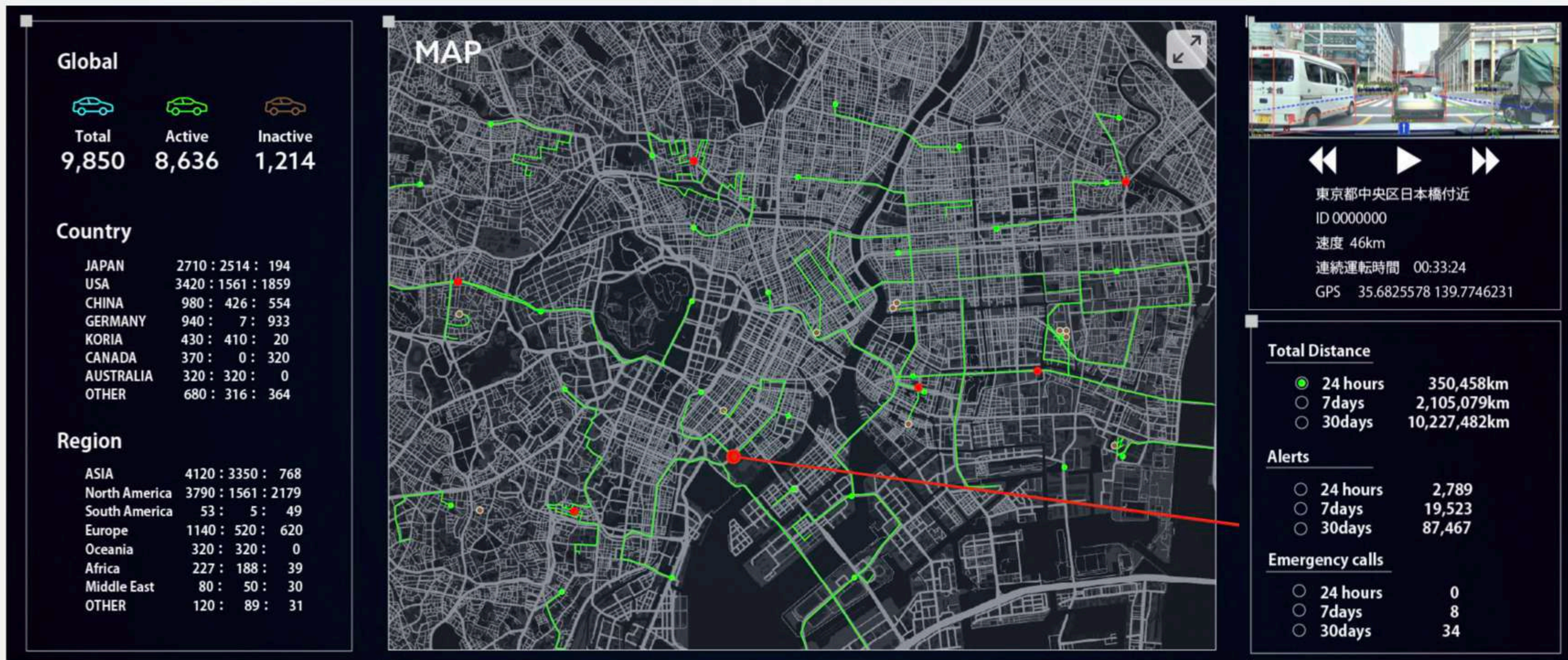
部品	スペック
フロントカメラ	Full HD ツインカメラ 視野角120° の広角 視野角50° の望遠
ドライバーカメラ	Full HD シングルカメラ 視野角120° の広角
ディスプレイ	タッチパネル液晶 6.5インチ 1,920x480
SoC	NVIDIA GPU/CPU
その他	ステレオ/スピーカー/マイク 4G/LTE/WiFi/Bluetooth/GPS/ 加速度センサー/ジャイロセンサー/ 温度センサー/照度センサー 気圧センサー



データ収集と活用

Pyrenee Driveは走行中に運転データ、交通データ、街のデータを収集することができます。

ユーザーから利用許諾を受けているこれらのデータは様々な研究開発、市街地情報の活用、地図データの更新などに利用できます。



マーケット規模 国内7800万台、世界15.7億台

乗用車、トラック、バス、全ての車種が販売対象になります。

シガーソケット電源は全世界で共通して12Vなので同じ製品仕様で世界展開できます。

日本	
国内車両別	保有台数
乗用車	5,500万台
トラック	1,430万台
社有車	800万台
バス・タクシー	50万台

グローバル	
国別	保有台数
日本	7,800万台
アメリカ	2億9,200万台
中国	2億9,400万台
他の先進国	4億2,500万台
新興国	4億8,500万台

